

三原市久井歴史民俗資料館 vol.19

モーモー通信

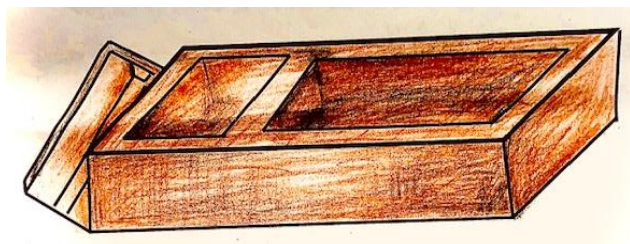


モ〜冬！
昔の火おこし ②



マッチやライターのない時代、どのように火を得ていたのでしょうか？前号では摩擦による火おこし法「火きり式」についてご紹介しましたが、今回は火うちによる火おこし法「火打ち式」についてご紹介します。この方法は、石と鉄を打ちつけて火花をだし火を得ます。奈良時代頃から江戸時代末期まで行われていたのですよ。

★ 火打ち式の道具



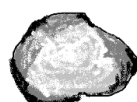
火打ち箱

(道具が一式入っており、この上で発火させる)



火打ち金

(木に鉄をはめこんでいる)



火打ち石

(石英など)



つけ木

(うすい木で先に硫黄が
ぬられている)

火口

(燃えやすいもの)

★ はっか 発火の仕方



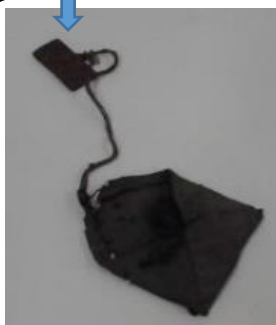
- ① 火打ち箱の中にある火口の上で、火打ち石と火打ち金をかまえます。
- ② 火打ち金の刃で、火打ち石のへりをめがけて強くこするように打ちつけます。
- ③ 火口に火花が落ち火種ひだねができれば、つけ木の先に火をつけます。

マッチの原型かも〜





小さな火打ち金



旅に出るときなどは、発火具を火打ち袋に入れて、いつでも火がおこせるようにしていたんだよ。



モーモーTOPICS



11月12日(金)、久井小学校の3年生の皆さんが、社会見学で資料館に来館されました。

皆さん元気いっぱい！熱心に耳を傾けてくれました。「ひのし（昔の炭火を燃料とするアイロン）にはお湯も入れたのかな？」「このかご（昔の運ぱん道具）には患者さんをのせたのかな？」など道具を良くみて考えて、自分の言葉で伝えてくれました。すごい！

またいつでも遊びに来てください♪



探検シートも楽しんだよ♪

モーモーNEWS



12月14日(火)から2月6日(日)まで第3展示室にて「ふるさとのあかり展」を開催します。今回ご紹介した、火打ち金や火打ち袋も展示しています♪

三原市久井歴史民俗資料館 企画展

ふるさとのあかり展

令和3年 12月14日(火)～2月6日(日)
開館時間 10:00～17:00
開館場所 三原市久井歴史民俗資料館
第3展示室
休館日 月曜日 (ただし月曜日が祝日の場合は翌日休館)、年末年始 (12月31日～1月4日)

電気が通るまでは、生活に欠かせないあかりの道具やその歴史を紹介します。各展示の裏や裏わたに付くうやみ草や木や竹の葉や花の絵なども展示し、その道具を考へる人々の生活や文化を伝えます。是非のあかり文化にふれてください！

◆主 催 ◆三原市教育委員会
◆協 賛 ◆三原市久井歴史民俗資料館(三原市久井町下津1397)
TEL/FAX 0847-32-7139



★「モーモー通信」はHPでも★

調べよう！みはらコレナンド？(子ども向け) <https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



つづきは資料館で...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない図

